

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第49週(12月4日～12月10日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ※1	83	0.72	0.50	↗	12	ヘルパンギーナ	0	0.00	0.07	
2	RSウイルス感染症	64	0.89	-	↗	13	麻疹 ※2	0	0.00	0.00	
3	咽頭結膜熱	50	0.69	0.20	↗	14	流行性耳下腺炎	21	0.29	1.35	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	121	1.68	1.24	↔	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.06	
5	感染性胃腸炎	1,276	17.72	12.23	↔	16	流行性角結膜炎	17	0.89	1.06	↗
6	水痘	111	1.54	2.47	↔	17	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.03	
7	手足口病	2	0.03	0.37		18	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.10	
8	伝染性紅斑	5	0.07	0.17		19	マイコプラズマ肺炎	17	0.81	0.44	
9	突発性発しん	40	0.56	0.73	↔	20	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
10	百日咳	0	0.00	0.01		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01							

※「過去5年間の同時期平均(定点あたり)
 ※ 報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。
 ※1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
 ※2 成人麻疹を除く。
 ※3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	↔
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- 一類感染症 発生なし
- 二類感染症 発生なし
- 三類感染症 腸管性出血性大腸菌感染症 14件
- 四類感染症 つつが虫病 1件
- 五類感染症(全数) 後天性免疫不全症候群 1件